

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 公の精神を生み出した日新館の「じゅう おきて 什の掟」 山下 康博 (中経出版専任講師)

1. 柴五郎という人物をご存じだろうか。日露戦争において日本が歴史的勝利を収めるきっかけをつくり、日本人に馴染みの深い乃木希典、東郷平八郎ら名だたる英雄以上にその名は鳴り響いていた。柴が将の資格を備えた人物である理由の一つは、まず不動心である。彼は有事にも心を動かされず、国を守ろうとするブレない信念を持っていた。そしてその信念の源には深い郷土 (会津) 愛、部下愛があった。
2. 優れた将の周りには自ずとたくさんの人が集まってくる。この人について行きたいと思わせるものがある。そうした柴五郎の人間性に大きく関わっていると思われるのが、幼少期より受けた教育である。かつて会津藩が教育に大変熱心であったが、その根幹に据えられていたのが、藩校である日新館の「じゅう おきて 什の掟」である。(1) 年長者の言うことにそむいてはなりません (2) 年長者にはおじぎをせねばなりません (3) うそをついてはなりません (4) ひきょうなふるまいをしてはなりません (5) 弱いものをいじめてはなりません (6) 戸外でものを食べてはなりません (7) 戸外で婦人と言葉を交わしてはなりません
3. 公の精神に貫かれた柴五郎の不屈の精神、高い志、そして勇氣ある行動に学び、我が国がこの難局を打開する力を得ることを私は願ってやまない。  
(参考:「致知」2012年7月号)

## 経営者のための危機管理

### 企業倫理の確立・順守の要望が増加

1. 経済広報センターが実施した「生活者の企業観に関する調査」によると、原発事故など企業不祥事が相次いだ影響で、企業活動に対する信頼感が低下したことがわかった。企業活動に対する信頼感は、「信頼できる」2%、「ある程度信頼できる」41%を合わせた肯定的な評価は43%と前年調査に比べて8ポイント低下。
2. 企業が社会から信頼を得るために何が重要かとの質問では、「安全・安心で優れた商品・サービスを適切な価格で提供する」が86%でトップ。次いで、「社会倫理に則した企業倫理を確立・順守する」「経営の透明性を確保し情報公開を徹底する」「雇用を維持・創出する」「不測の事態が発生した際の的確な対応を取る」と続くが、中でも、企業倫理の確立・順守を求める意見が増加した。

(参考:「週刊東洋経済」:2012年4月7日号)

## 経営者のための経済学

### 農業化した製造業

#### 野口悠紀雄 (早稲田大学ファイナンス総合研究所顧問)

1. 私はいまや「日本の製造業は農業化した」と考えています。高度成長期、農業は生産性を高めることができず、政府からの補助に依存する産業になってしまった。その結果、ますます生産性が低くなっていった。今、製造業はそういう状況に陥っています。
2. また、製造業の雇用は減り続けています。1990年代初めには、製造業の雇用者数は1400万人あった。それが今、1000万人。実に400万人減です。しかも、2003年～2007年の輸出主導経済のとき、製造業の利益が非常に増加した過程でも、雇用は減っている。今でも雇用調整助成金申請数が80万人ほどあります。製造業が国内に残ったところで労働者は放出されます。答えは、新しい産業をつくるしかないということです。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2012年4月14日号)

## 古典に学ぶ

### 「楽しむ気持ち」はどんどん広がるものだ

「一人の楽しみは、決してその人限りに止まらず、必ず広く他に及ぶ」

(解説) 楽しいと思えば、その気持ちは本人だけではなく、まわりの人々にまで必ず広がっていくものだ。楽しみとは、一人だけで味わおうとしても、その幸せは味気なく、長くは続かないものです。

(参考: 渋澤健「渋澤栄一 100 の訓言」: 日経ビジネス人文庫)